

松島町教育委員議事録（9月定例会）

- 1 招 集 月 日 平成30年9月28日（金曜日）
- 2 招 集 場 所 松島町役場庁舎 301会議室
- 3 出 席 者 内海俊行教育長、瀬野尾千恵委員（教育長職務代理者）
鈴木康夫委員、赤間里香委員、佐藤実委員
- 4 説明のため出席した者
三浦敏教育次長、赤間隆之教育課長、大宮司綾学校教育班長、石川祐吾生涯学習班長、
佐藤淳中央公民館長兼文化観光交流館長兼勤労青少年ホーム所長、赤間香澄学校給食センター所長、
佐藤弘也学校教育班主査
- 5 議 事 日 程
 1. 開会 平成30年9月28日（金曜日）午前9時59分 開会（録音開始）
 2. 前回委員会の議事録の承認
 3. 議事録の署名委員の指名 鈴木委員・赤間委員
 4. 報告事項
 - (1) 議会第3回定例会（9月）報告
 - (2) 一般事務報告
 - (3) 教育長報告
 5. 協議
 - (1) 平成30年度（平成29年度対象）松島町教育委員会教育行政点検評価報告について
 - (2) 平成30年10月定例会について
日程案：平成30年10月26日（金）午前10時00分 松島町役場3階 301会議室
 6. その他
 - (1) 松島第一小学校視察について
日程案：平成30年10月26日（金）午前8時45分 松島町役場集合
 - (2) 国公立幼稚園・こども園協議会仙台支部研究集会
日程：平成30年10月11日（木）午前9時00分 松島第一幼稚園
 - (3) にかほ市教育委員会委嘱 公開授業研究会
日程：平成30年11月6日（火）金浦中学校
日程：平成30年11月16日（金）平沢小学校
 7. 閉会

6 議 事 録

1. 開会 午前9時59分

〔佐藤主査〕 みなさん、おはようございます。（「おはようございます」の声あり）

これから、松島町教育委員会平成30年9月定例会を開会します。

開会の挨拶を内海教育長よりお願いします。

〔内海教育長〕 改めまして、おはようございます。

臨時会、ありがとうございました。続いて定例の教育委員会ということで、どうぞよろしく申し上げます。臨時会のときに子どもたちの様子、学校の様子をお話ししましたので、ここでは、のっけからこういうのを見ていただきたいと思うのですが、これが熱中症指数をはかる器械です。これを各小中学校、幼稚園1台、それから壊れた場合に対応できるように教育委員会に1台というようなことで、こんな小さいやつでも、こうやって外の外気温と、あと輻射熱ということで、ここからのね返りとか、これで測って、子どもたちの健康状態とか、外の気温とかをチェックして、外遊びをさせるか、中止させるか、水泳をさせるか、させないかとかという判断に使うという。値段は約9,000円、タニタだそうです。こういうのが1個ずつ。それで、この季節になりましたら、これはあんまり使わないんじゃないかと思っているのですけれども、とりあえず各学校に、小中、準備しております。

あと、議会のお話の中で、そのことを若干触れておりますので、どうぞまたよろしく申し上げます。

以上でございます。

〔佐藤主査〕 ありがとうございました。

2. 前回委員会の議事録の承認

〔佐藤主査〕 続きまして、2番前回委員会の議事録の承認について。

前回、8月定例会の議事録署名委員は内海教育長と瀬野尾教育長職務代理者でした。議事録の承認ということでもよろしいでしょうか。（「はい」の声あり）ありがとうございます。

3. 議事録の署名委員の指名

〔佐藤主査〕 続きまして、3番議事録署名委員の指名について。

今回は鈴木委員と赤間委員にお願いします。よろしく申し上げます。

4. 報告事項

(1) 議会第3回定例会（9月）報告

〔佐藤主査〕 続きまして、4番報告事項に移ります。

(1) 議会第3回定例会（9月）報告について、教育長からよろしく申し上げます。

〔内海教育長〕 それでは、2ページをごらんください。

概略程度にお話しさせていただきますけれども、杉原議員から、猛暑による熱中症対策についてという質問が来ました。校外学習や休み時間、熱中症対策はどうしているのですかというお話です。

幼稚園では、こまめな水分補給とか、ブルーシートを広げて日陰をつくったり、外遊びのときにクールダウンさせたりして、エアコンの部屋のほうでクールダウンさせたりしてやっておりますということで、お話しさせていただきました。

小中学校では、このようなWBGTという暑さの指数でもって校外学習の中止や延期を検討したり、やはり水分補給ですね、それから赤白帽を着用する義務とか、そういうので対応しています。

校外学習については、第一小学校1つかな、熱中症の度合いが高いので中止をしたというのが1件ございます。プールについても、何回かについては中止をしたというような、今年はそれくらい猛暑だったというお話をさせていただきます。

この前の定例教育委員会でもお示したように、松島町も環境省の熱中症のマニュアル2018を参考にして、予防指針を作成しておりますということをお知らせしました。それで対応しながら活動させているというお話を私のほうからさせていただいて、1番目の質問は終わりにしました。

それから、2番目は、熱中症モニターの導入はしないのかと、つまりこれですね。これは各幼稚園、小学校、中学校、全てに1個ずつ、それから壊れた際に緊急に貸し出しできるようにということで、教育委員会でも1個持っておりますという回答をさせていただきました。

それから、文科省が通達した夏休みについての延長の考えはというと、あと土曜授業の検討はということなのですが、結論から言わせてもらおうと、夏休みの延長の考えは今のところしておりませんということです。それから、臨時休校などの土曜日の授業も今のところ考えておりません。土曜日は土曜日の狙いに沿って、家庭に帰すという狙いに沿って対応したいということでお答えしております。

ただし、あまりにも気温が高くてもう活動に困難を来すという場合には、校長と、あと教育委員会の間で協議しながら、臨時休校の判断をとるといような余地は残しておりますといようなこともお話しさせていただきました。

それから、エアコンの導入についてということで、現在、保育所、幼稚園、小学校、中学校の設置状況はと。河北新報をごらんになった方がいらっしゃると思いますけれども、松島のこの、今週、ちっちゃいやつが載ったのですが、具体的な数字を上げさせていただきますと、小学校の普通教室は32教室のうち4教室が設置されています。パーセントにすると12.5%です。それから、特別教室、理科室などの特別教室は、32室のうち5室が設置されています。特にパソコンの部屋とかですね。これは15.6%になりますと。保健室は100%でございます。職員室、校長室にはございません。これは小学校分でございます。

それから、中学校については、普通教室については13室ありますが、どれも設置されておりません。ゼロ%です。特別教室19室については、設置が1室です。これはパソコン教室です。パーセンテージでいうと5.3%。パーセンテージにするのがいいかどうかとは思いますが、5.3%。それから、職員室、校長室はございません。あと、保健室と体育館にはエアコンがあります。（「体育館もあるのですか」の声あり）はい、体育館にある柔道場にエアコンがあります。体育館全部じゃなくて、柔道室にありますといようなお話をさせていただきました。

幼稚園は、保育室は50%、8室のうち4室があります。それから、遊戯室と職員室は100%のエアコン設置になっております、といようなお話をさせていただきました。

設置する場合の諸経費については、ここに答弁でし、河北新報にも載ったやつをごらんいただければいいのですが、エアコン管理のための経費は、小中で約3億から3億5,000万円になります。電気料については、現在1,400万円なのですが、エアコンをつけた場合には400万円の増くらいになりますよとい話であります。間違っていないですよ、今の。

〔赤間課長〕今支払っている電気料が約1,000万です。それで、新たにエアコンを設置すると仮定して、400万円プラスの。（「それで1,400万円」の声あり）入れた場合のトータルが1,400万円かかるといことのお話です。

〔内海教育長〕わかりました。ごめんなさい。

それから、導入についての考え方なのですが、国の方で3分の1の補助ということが示されております。それから、安倍首相も街頭演説で仙台に来たときに、来年度までエアコンを全部設置したい、各小中学校にといようなことを街頭演説でお話ししておりましたが、松島町の場合は、3分の1が本当に3分の1かどうか確認した、少し慎重にならざるを得ませんので、金額も相当な金額、3億から3億5,000万円となりますので、その補助がしっかり裏づけができれば、また考えるとい慎重な考えをとらせていただきました。

これが杉原議員さんに対する答弁でございます。

2つ目は、櫻井靖議員の答弁ですが、特にこの答弁でかわるのは、友好都市ということで、にかほ市とのかわりが、もしかすると関連するかもしれないといことで、こちらでは準備してました。にかほ市との関連については、その公開研究会をお互いに行き来したり、青少年健全育成町民会議の中で、中学生がにかほ市に行って活動してくるとい中身もありますが、ここでは、教育委員会のほうに質問はありませんでした。

4ページをごらんください。

11番の菅野良雄議員の話で教育委員会がかかわるのではないかなといことで、準備していたのは、文化財関係です。歴史文化的な資料の関係でございます。これについても、こちらの対応とすれば、貸出数、文化財の貸出数について、頭の中では考えていたのですが、この件についても全然教育委員会に振られることなく、私としてもコメントすることはなかったので、これはこれで、産業観光課と企画でしたっけ、ちょっと、それで2つの課で質問が終わったと。

振り返ってみますと、教育委員会に来たのが、ストレートに来たのが、杉原議員さんの質問だけだったといことになります。

私のほうからは以上でございます。何かお聞きしたいことがあればお答えします。

〔佐藤主査〕ご質問等ございますでしょうか。

（質疑）

瀬野尾委員 お尋ねしますが、エアコン導入に関しては、その国からの補助金等を確認して、可能なら町としてもつける方向でいくという姿勢なのですか。

内海教育長 可能ならというか、その補助率とかです。

瀬野尾委員 可能ならというのは、予算的に3分の2を町が出すことになるのでしょうか、努力をするというか、お金はいろいろ使い道があるでしょうけれども、これを何とどののでしょうか、緊急課題と考えるところまではっていないわけですね。

内海教育長 国の動向をもうちょっと注視して、見ていくと。それで、国は3分の1という話なのですが、実質こう、何か積算していくと、3分の1が4分の1になったり、5分の1になったりで、本当にきれいに3分の1だけという話でもないようなので、本当に注意していかないと、大変な負担をしなくちゃならないという状況になりますので、たくさんお金があれば、それに越したことはないでしょうけれども、今のところ、それしかない、ちょっと様子見という形になります。

瀬野尾委員 わかりました。それからもう一点ですが、今回直接的には質問の対象にはならなかったようですが、にかほ市との交流についてなのですけれども、いろいろな意味で交流が継続されている現状は、非常に私も好ましいと思っております。

ただ、中学生が毎年あちらへ行って、代表の子どもたちが行って交流しますよね。あの予算が、にかほ市のほうでは各家庭のほうから100円ずついただいた、その支援金といいますか、それをその予算に充てているというように伺っているのですけれども、気持ちとしては、ずっとにかほ市のその方々にそういう形で出していただいたお金で、甘えるという言葉が適切かどうかわかりませんが、行っていいものだろうか、ある程度震災の後は支援をとということで始まったことに対して、ある程度の期間、区切りのいいところでこちらでも、1年おきとか、そういう方向性はあまり町としては考えていないのでしょうか。そこら辺はいかがなのでしょう。

内海教育長 確かに私も健全育成の会長さんからもお話がありましたので、私の頭の中にも入っていますので、今後予算立てるときに、何ていうのでしょうか、そこら辺のところ、限られた財源の中から捻出できるかどうかというのも考えていかなきゃならないのだろうとは思っています。

瀬野尾委員 継続してよろしいですか。（「はい」の声あり）公式に町自体にかほ市さんのほうから、いかがでしょう、1年おきにしてはというお話が、公式にあれば町としても考えるのでしょうか、一度、3年ほど前でしょうか、当時の指導主事をなさっていた方からでしたが、予算的な面で結構にかほ市さんのほうも、その交流に関してはちょっと大変なところがあって、お互いに1年おきというのは、松島では検討しないですかと、私は教育長でもなんでもない、ただの教育委員でしたが、そういう話題が出ているんだなということをそのとき感じましたので、この形をずっと続けていいのかどうか、ちょっと気になっていたものですから、そこら辺をお心にとめていただければと思います。

内海教育長 先ほども申したように、ご意見を承っていて、もう私の頭の中には入っています。（「ああ、そうですか」の声あり）ただ、実現するかどうか、ちょっとあれなのですけれども、何ていうのでしょうか、考えさせていただきたいと思います。ただ、少し私も、どこから始まったのか、歴史をちょっとひも解いてみたいと思いますので、よろしく願います。

佐藤委員 1点いいですか。私、熱中症とそのエアコンの問題というのは、やはりリンクしている部分があるかなという思いで、財政的な問題もあるのだけれども、その辺を今後本当に検討していただかないと、臨時休校はどうなるのか、土曜授業とかって、これは全部エアコンをつけることによって、ある意味で解消される部分があるのだろうなというふうに、こう思いが、私も大衡の小学校に、去年まで3年間行っていたのだけれども、大衡の小中、あそこはもう完全にエアコンが入っているのですね、夏でもやはり涼しそうに、反対に寒い寒いって保健室に来る子どももいたけれども、夏なのにね、そういうところの改善ができていくのかなという意味で、エアコンの検討というのはぜひ、苦しい中でもしていただく方向はどうかというのは。その辺で、大衡では自衛隊の支援がすごく大きいんだそうですね。ここにも自衛隊ありますよね。その辺のあれがどれくらいもらっているものなのかどうかということ、あそこの環境と同じなのかなというふうに思ったりしたものですから、そういうことを考えて、ぜひご検討をいただくとありがたいなという思いをしていたのでご意見として、質問というよりも、そんな思いをさせていただきました。

もう1点、あそこの松島水族館跡地、これは民間の、蔵王町の丸山に決定したということだけれども、あの民間の業者が町に当然いろいろと申請を上げるときに、青写真なんかをこう、出し

てどうですかという話がされてくるのだらうけれども、そういうものというのはまだないのですか。どういうものをつくるとかなんとかというようなことをですね、跡地の。どういうふうに使われるか。

赤間課長 外観のようなイメージ、パースのようなものは議会のほうにも示されたものがありますので。ただ、中にどういうものが入るといった詳細な部分がまだ、今現在計画中で、そこに入る展示物とか、そういうふうな質問だったかなと思います。（「なるほど、そういうことなんですね。わかりました」の声あり）

内海教育長 大衡とか東松島のように音の出るところはエアコンがかかるんですね。（「窓を閉めざるを得ないということですね」の声あり）はい。ですから、100%になるんですね。加美町もかな。王城寺原とか。

佐藤委員 大衡は意外と聞こえないんだよね、でもね、あそこ。確かに矢本はすごいよね。飛行機の。
内海教育長 それで、その補助として窓を二重サッシにしてエアコンをかけて、音を軽減させるというようなことです。確かに矢本の航空祭なんか行って、ブルーインパルスの飛行機が単体で飛ぶと、相当の音がしますよね。

鈴木委員 じゃあ私も質問というより、今の佐藤委員と同じで、この間、幼稚園を視察というか、拝見して、一番最初に感じたんですね、やはりエアコン。それで、感じますのは、3分の1と言われても、財政的に余裕のある市町村と、やはりちょっとなかなか困難な市町村が厳然としてありますから、そうすると大変なところは3分の1を国がといても、いつまでも入れられないですよ。同じ子どもたちにとって、市町村が豊かであるところと豊かでないところで、何で差があるのか。だから、多分総理が、国が考えなきゃないとおっしゃる。私はそれは当然だと思うんですね。でも、私は思うのですけれども、じゃあ待ってしよう、静観しようというのでもいいのですけれども、例えば県教育委員会あたりはどういうスタンスなのでしょうかね。そういう地域の市町村による財政格差によって、そういうふうな子どもたちに対する差って、黙って見ているのかなと。

私、やはり国に対して何か要望書を出すとか、県みんなね、これはちょっと、何かそういうアクションって、1つね、町だけでというのは難しいでしょうから、何かそういうムーブメントって、アクションをとってもいいような気がするのですけれどもね。大変な、今から多分暑い、来年も暑いと予想されていて、何かしらアクションをとってもいいような気がしてならないなと。

内海教育長 例えば県教委は、県がお金を出せないと思う、出せないと決めつけちゃいかんけれども、何か国なりへの要望をちょっとみんなで出そうよとか、何か動きというものがあってもいいような気がしてならないなと思うのですが、これは意見です。

今のところは県の動きはまったくくないです。

〔佐藤主査〕他にございますでしょうか。よろしいでしょうか。（「はい」の声あり）

(2) 一般事務報告について

〔佐藤主査〕それでは、続きまして、(2) 一般事務報告について、学校教育班からお願いします。

〔大宮司班長〕それでは、資料5ページ、一般事務報告、行事報告からさせていただきます。

行事報告につきましては、前回の会議のときに予定していたものが予定どおり行われました。

予定のほうを説明させていただきますので、6ページをお開き願います。

台風が近くなっておりますが、明日土曜日、第一幼稚園、第五幼稚園、あと中学校の新人大会は、明日は予定どおり、今のところやる予定となっております。

それと、11日の国公立幼稚園・こども園協議会仙台市部研究集会のほうは、教育委員の先生方にもご案内のほうから幼稚園のほうから届いたと思いますが、こちらもその他のほうで要望等々お示しいたします。もしお時間があればごらんいただければと思いますので、よろしく願いいたします。

26日、一番最後の松島町のPTA連合会と教育委員会の懇談会、場所が未定となっておりますが、こちらは役場の301会議室のほうで場所が決定いたしましたので、あわせてこちらで報告をさせていただきます。

行事報告・予定は以上でございます。

あと、続きまして、資料の7ページのほうですが、前回決算の説明をさせていただいたときに、当初の蔵書の充足率について、佐藤委員よりご質問を頂戴いたしましたので、こちらのほう、資料をまとめさせていただきます。

した。新年度に学校経営要録に図書数が記載されていましたので、こちらを昨年度末と捉えまして、文科省の図書標準のほうの数字と割り戻して、一番右端に充足率を各校ごとに出してお示ししております。100%を超えているのが第二小学校と中学校になります。

この学級数なのですが、特別支援学級も含めた学級数で、図書標準を割るといふことこのルールになっているようですので、こちらの学級数が特別支援学級数も含んだ学級数になっております。

以上でございます。

〔佐藤主査〕 それでは、学校教育班の報告につきまして、ご質問等ございますでしょうか

(質疑)

赤間委員

1つよろしいですか。今回のその図書の件なんですが、ちょっとぱっと見た感じなのですが、一小さんの教師用の図書って、どこも教師用の図書って数が書いてありますが、大体小学校ですと、先生方30人ぐらい、どの学校もいらっしゃるかと思うのですが、あまりにもちょっと数に差が、二小、五小、それから中学校と比較すると、数が極端に少ないというのが目につきまして、先生方がどのようにその図書室の図書をご利用になられているのか、ちょっと私わからないので、これで足りているのかなというのがちょっと素朴な疑問であったのですが、いかがでしょうか。

三浦次長

ちょっと類推の部分もあるのですが、意外に例えば、道徳の教科の指導法についてのとか、算数をどうしようかというような、そういう教材研究で使うようなものを純粋に多分第一小学校ではカウントしたんじゃないかと思うのです。第二、第五については、いわゆる教科書の指導本、教科書会社からの指導書というような、それも含めてカウントしたのではないか。そういう乖離があるのかもしれないと、ちょっと、すみません、後で確認してみたいと思います。（「ありがとうございます」の声あり）

赤間委員

もう1点よろしいですか。予定のところ、10月の16日に就学時健康診断ということで予定をされていますが、来年度の入学の予定者数ってわかりますか。

大宮司班長

今手元にありませんがわかりますので、後ですみません、**報告します。**

佐藤委員

もう1点、PTAの懇談会は何時からやるんですか。

大宮司班長

3時からです。

〔佐藤主査〕 他にございますでしょうか。よろしいでしょうか。（「はい」の声あり）

〔佐藤主査〕 続きまして学校給食センター、お願いします。

〔赤間所長〕 8ページ、行事予定になります。

10月の5日からですが、本日追加資料を添えさせさせていただきましたが、今年度後半の栄養士による食育指導が各学校で行われます。資料のほうの訂正を早速お願いしたいところがあるのですが、表の一番下、幼稚園なのですが、「第三幼稚園」とすみません、プリントミスがありまして、こちらは「第五幼稚園」になります。よろしくお願ひいたします。本日お配りした資料の「第三幼稚園」が「第五幼稚園」になります。

昼食の時間帯を利用した指導になりますけれども、もしお時間がございましたら見学等お願ひいたします。次に、9ページになります。

10月の予定献立表ですが、10月は「世界食糧デー」月間でございますので、食べ物の大切さについても周知しております。

また、10月29日、この日に食改さんとのコラボ企画で献立を作成しております。家庭でもつくれるようにと、裏面のほうにレシピのほうを掲載しているものです。

以上でございます。

〔佐藤主査〕 それでは、学校給食センターの報告について、ご質問等ございますでしょうか。よろしいでしょうか。

(質疑)

佐藤委員

食改さんのメニューというのは恐らくすごくいいなというのを取り入れるんですね。これは例えば保護者の方からこういうメニューを出していただいて取り上げるなんていうことは、今までやったことはある。

赤間所長

今まではやっておりませんでした。これから、食育指導で今年第二小学校の6年生のほうに授業で行くことになるのですけれども、そこのところで献立をつくってみようというような形で

よっと誘導するような形の指導案を企画しておりまして、そこから児童が献立をつくって、それを今度メニューに取り入れられないかというようなところを今検討しているところでございます。

佐藤委員

ありがとうございます。

〔佐藤主査〕他にございますでしょうか。よろしいでしょうか。（「はい」の声あり）

〔佐藤主査〕続きまして生涯学習班、お願いします。

〔石川班長〕では、資料の11ページ、お聞きいただきたいと思います。生涯学習班の主な行事のみ抜粋をして説明をさせていただきたいと思います。

9月3日月曜日、第1回目の実行委員会議が設立されました。こちらは町長が実行委員となっております。今後の実行委員会において、オリンピック聖火リレーのコース等を決定していくということになります。

9月の11日火曜日、宮城県巡回小劇場が開催をされました。こちらは一小、二小、五小の4・5年生が文化観光交流館の大ホールで芸術鑑賞を行いました。東京の遊玄社という劇団が「イソップランドの動物たち」という演目でアフリカ楽器を使いながら音楽劇、こちらのほうの鑑賞をいたしました。

引き続き、生涯学習班の行事予定のほうを説明させていただきたいと思います。

10月9日火曜日、女性団体連絡協議会移動研修会が開催をされます。災害時、相互応援協定を締結している山形県の中山町の女性団体と意見交換や交流を行う予定でございます。

10月の21日日曜日、松島れきし再発見講座 Lesson. 2が文化観光交流館ほかで開催される予定となっております。なお、本日参考といたしまして、「日本の宝物プロジェクト」、「松島れきし再発見講座 Lesson. 2」、「こころ・はぐくみ隊パート17」のチラシを本日の資料の後ろのほうに差し込んでおりますので、お時間があるときに、後ほどごらんいただければと思います。

生涯学習班行事報告・予定につきましては、以上のとおりでございます。

〔佐藤主査〕それでは、生涯学習班の報告について、ご質問等ございますでしょうか。よろしいでしょうか。（「はい」の声あり）

〔佐藤主査〕続きまして中央公民館・文化観光交流館・勤労青少年ホーム、お願いします。

〔佐藤館長〕それでは、公民館分でございますが、9月の4日、交流祭の全体会、それから関連でございますが、9月の25日、それに伴いまして役員会を開催しております。今回、内容を変えたわけではないのですが、全体のお祭りの中から、苦情ではないのですが、こうしたほうがいいんじゃないかという話が、大きい話がございまして、それについてちょっと改善とかできないものかと思ひまして、進めた内容を簡単にお話ししたいのですが、その一体感のないということを前からちょっと言われておりまして、その理由としましては、私どもは、役場の職員は、みなさん面識がありまして、大体わかるのですけれども、お祭り自体は私たちだけがやるんじゃなくて、参加する人が全員が一緒になってやるということでございまして、それにかかわります、例えば実行委員長ですとか、部長さんですとか、副部長さん、それも舞台とか、あと展示の方々がそもそも誰なのかかわからないというような話もあるみたいなんです。

それで、今回まず部長さんを展示1名、それから舞台1名の部長を、舞台のほうを部長2名、副部長2名にしました。その理由は、部長、副部長も、自分たちの会がありまして、それで参加するわけなのですが、27、28と同じ部長になっていると、その仕事に傾注しないということがありまして、自分が出ない日に部長になってもらおうとしたのです。それで、なるべく文化祭全体を見てもらうということで、部長2名制、副部長2名制にしております。

それから、その一体感を持つために、今まではなかったのですが、始まる前に展示、それから舞台、それぞれ朝礼みたいな集まりをちょっとやってもらいまして、今日の進行の注意とか、展示の注意をやってもらいます。それから、終わりにもそのまま流れで解散するんじゃなくて、終礼みたいなものをちょっとやってもらいまして、今日の反省とか、明日に向かってこうしたほうがいいよねというような話をしてもらいながら進めるということで、実行委員会の全体会と役員会で、それをちょっと詳しく話させてもらいまして、今回からやるということになっております。

文化祭に関しては以上でございます。

それから、9月の9日のマジックフェスティバルでございますが、ちょうどアンケートが今ちょっと上がってきておりまして、全体の数とか、その成果について上がってまいりましたので、簡単に説明をさせていただきます。

出席というか、全体で見られた方が436名でございました。券は540用意しておりました、前日まで520枚ほど全て配り終わっています。当日も来るだろうなということで20枚用意しておったのですが、それも全部なくなりまして、実際券は540全てなくなりました。ただ、当日どうしても用事ある方もいらっしゃったようですので、100ぐらいは少なかったかなと。

ただ、ああいったイベントで自衛隊のクラシックコンサート以外でそのぐらい入ったということは今までなかったと思いますので、かなりのにぎわいがあったと思われます。そのにぎわいは、演者の方たちもいるのですが、演者の方たちにも伝わりまして、すごく熱気のある会場だったということで、好評だったようでございます。

それと、データを全部話しますと時間がかかるのですが、町全体から来ていただきまして、すごくいろんな方に見てもらったようでございます。

それから、手前みそで申しわけないのですが、あまりだめだったという評価はなくて、おもしろかったとか、楽しかったとかという評価が多かったようでございます。

マジックについては以上でございます。

それから、今お手元にちょっとこの「歴史を学ぼう」の初級編の3ですね、お手元のほうにちょっと資料として用意しておったのですが、これは「北部に残る古碑や神社から近世・近代の農村景観を探る」ということで、3回目を実施した資料でございまして、この主に話をさせていただいたのが、生涯学習の森田学芸員さんのほうにお願いしまして、ついていって話をさせていただきました。

それで、1ページ、2ページ、3ページあたりは、これは何ていうのですか、文化財の説明がしてありまして、4ページ目からは見学地点を示してございます。それで、飢饉供養塔から次ページの、10番、11番これは8、9に修正願います。8番、9番なのですが、幡谷の観音堂まで9カ所を、その次のページにカラーの印刷物のマップがございまして、そのマップの昔の集落へのタイムスリップコースというのを今回利用させてもらって、歩いてきてございます。

その次のページからは、そのときの模様が写真に載っておるのですが、ここで、このちょうど左側の中段ぐらいに、車椅子の方が出席されているのですが、この方はずっと車椅子ではなくて、普通は杖をついて歩かれていて、疲れたのでこの車椅子に乗ったということでございます。

私、この結果を見せてもらいまして、冊子を見たのですが、自分がわかるところとわからないところがあることがわかりました。実際歩いて説明された方はすごくわかったのだと思うのですが、自分も職員としまして、もう少し勉強しなければならぬと思った次第でございます。

あと、それから予定でございまして、10月の21日、そばづくり教室が東部地域交流センターで開催されますが、これは今のところ11名ほど出席ということで、参加申し込みをいただいております。

以上でございます。

〔佐藤主査〕 それでは、中央公民館等の報告について、ご質問等ございますでしょうか。

(質疑)

瀬野尾委員 よろしいですか。今の説明のありました「歴史を学ぼう」初級編は、一時人気が非常に多くて、一度受けた人は申し込みができないとか、いろいろな状況で、なかなか希望できなかったのですが、今年あたりはどういう状況でしたでしょうか。

佐藤館長 最大で15名が予定人数だったと思います。それで、一度受けて、もう一度申し込みしたいんだという人はちょっと控えておきまして、申し込みをとり終わってから人数に少し余裕があれば、その方に連絡して受けてもらうという形にしております。

瀬野尾委員 そうですか。じゃあ希望した人は参加できた感じですか。

佐藤館長 そうですね、できなかったという話は聞いていませんので、多分全部できたはずですよ。

瀬野尾委員 そうですか、ありがとうございます。感想も付け加えますと、本当に素晴らしいなと思って、私がこちらに来て間もなく参加したのですが、非常に説明も丁寧ですばらしい。できることなら毎年出たいので、またこの資料も、私も知らない、ここは知らないというところがあるんですね。ただ、やはり木曜ですと仕事等にかかわる人はなかなか参加できませんよね。そういう意味で、もし休日だともっと希望者が集まるかもしれないなと思いました。感想です。

以上です。

〔佐藤主査〕 他にございますでしょうか。よろしいでしょうか。（「はい」の声あり）

(3) 教育長報告

〔佐藤主査〕それでは、続きまして（3）教育長報告について、内海教育長お願いします。

〔内海教育長〕私の方から、今日はごらんになっていただくということで、本日差し上げました、この松島町「アプローチ・カリキュラム」から「スタート・カリキュラム」へ、幼稚園、あるいは保育所の10月ごろから小学校を意識して、どんなことを身につければいいのかが書かれてあるのがアプローチ・カリキュラムで、それから幼稚園・保育所がやってきたことを踏まえて、1年生の4月、5月ではどのような受けをすればいいのかということで、スタート・カリキュラムというのを作成したのが、これでございます。現在、保育所・幼稚園のチェックが終わり、今は小学校の1・2年の先生にちょっとこれを、スタート・カリキュラム、これでいいかどうか見てもらっているところです。もうちょっと完成まで時間がかかりますけれども、こういう形で来年以降取り組んでいきたいということで、今日は案ということでお示ししました。

1枚めくっていただくとうれしいのですが、非常に今回から意識せざるを得ないのは、幼児期の終わりまでに育てほしい姿ということで、小学校に入るまで育てほしいなという子どもたちに資質や能力が10個に分けられています。健康な心と体、それから自立心、協同性、それから道徳性・規範意識の芽生え。今回幼稚園のほうで10月11日公開するのは、この道徳性・規範意識の芽生えについて研究したものが公開されます。それから、5番目が社会生活との関わり、それから思考力の芽生え、あと自然との関わり・生命尊重、8番目は数量・図形、文字などへの関心・感覚。かなり小学校の教師がこれを見ると、かなりの幼稚園・保育所でやってきているんだなということを認識できるし、保育所の先生、幼稚園の先生も、こういうことを認識した上で指導していかなきゃならないんだと、逆に言うそうですね、そういう形になる、ちょうどいい機会になるかなと思います。

10の資質・能力を意識して、これをつくりましたので、あと完成したら教育委員さんの方に差し上げたいと思いますし、この時点で持ち帰っていただいて、何かここおかしいんじゃないというのがあれば、ご意見いただければと思います。

私のほうからは今日はこれだけということで、よろしくをお願いします。

以上です。

〔佐藤主査〕ありがとうございました。

〔佐藤主査〕それでは、協議事項に入る前に10分ほど休憩入れさせていただきたいと思います。それでは、10分間休憩させていただきます。

（休憩：午前10時49分）

（再開：午前10時58分）

〔佐藤主査〕それでは、みなさんお揃いですので会議を再開したいと思います。

5. 協議

（1）平成30年度（平成29年度対象）松島町教育委員会教育行政点検評価報告について

〔佐藤主査〕続きまして、5番協議事項に移ります。

（1）平成30年度（平成29年度対象）松島町教育委員会教育行政点検評価報告についてですが、こちらは前回お示したものに、皆さまから報告いただいた箇所等について用語や表現等の修正や加除をしています。委員の皆さんには修正箇所について赤字で表記したものをお渡ししていますので、後ほど確認していただければと思います。その際また修正箇所やお気づきの点がございましたら、私の方にご連絡いただければ修正させていただきますのでよろしくお願いします。

今回は、意見書を書いていただく学識経験者について協議させていただきたいと思います。本日お渡ししています17ページの差し換えの一枚物の表の一番下をごらんください。平成30年度については、事務局から何名かの学識経験者の方に連絡調整させていただいて、学校教育班・給食センター関連については米川稔さん、生涯学習班・中央公民館・スポーツ振興センターについては片倉誠之助さんに内諾を得ていますので、御承知いただきたいと思います。よろしいでしょうか。（「はい」の声あり）ありがとうございます。

（質疑）

鈴木委員

ちょっといいですか。今日は評価者、意見者についてなんだけども、昨年度もご意見をいただいて、今回の報告書に何か反映されているところはございますか。どんなご意見を伺ったのか。そして、それをどのように反映されているか。今回もご意見をいただくわけでしょうお二人から、それを来年に反映させなければならない。そこのところを明確にして、まあ明確じゃなくてもいいんだけど、ただ意見書をもらうだけではなくて。

内海教育長
鈴木委員 まず項立てを変えてもらったんじゃないかな。
そこら辺のところをちょっと教えていただきたい。もしなければいいや。貴重なご意見を伺う
んですから、どんなご意見をいただいたのか知りたかったから。

瀬野尾委員 おっしゃるとおりで、毎年これを書く立場になったらそれはそれは大変だと思います。（「大
変ですね。真剣に考えて書くと思います。」の声あり）ですから、それを受けて、じゃこの点は
という協議をするべきなんです、やはり過去何年かに亘って、そこを取り立てて教育委員会の中
中でやるってことはなかったんです。（「ただどういう意見を伺ったか、それに対して私どもど
ういう風に。」の声あり）前回配られてさっとしか見ていなくて、1年目2年目は一生懸命読んだ
んですけど、そこらへんは申し訳ないと思うのだけれど、（「だって、このお二人とお会いし
たときに。大変でしょうね、意見、こういう風に反映って。」の声あり）そうですね、だから私
の知っているところでは例えば具体的にこの面ではどのように扱ったのかそのところが分か
らなかつたとか、こういう方向でいったらいいんじゃないとか、結構書いてくださっている
ので、学校からきた反省とともにこれをやはり次に生かさないと、十分な時間を取らないとまず
いなあ。

鈴木委員 たぶん今年は最後の33ページに添付するんでしょから、目次を見ますと、この後に添付する
んでしょ。そうするとそれを受けて来年はやっぱりそのご意見に基づいて。

瀬野尾委員 そこがプランニングとかPDCAとかいろいろありますけれど、そのいただいた後がなかなか十分
な時間を取って次へ、今回の点検評価もそういった形で回さなきゃいけない。先ほど教育長さん
がおっしゃったように少しづつ項立てとかは私なんかも意見を言ったりしたんですが、ここに書
かれた評価者の内容を、こういうようにご意見がありましたってことを読んで終わっただけなん
ですね。それは改善して行かなきゃいけないと思います。書く方は大変ですからね。

鈴木委員 そして評価者に対するの回答ってのはしてないんですね。（「と思います。」の声あり）して
ないですね。

佐藤委員 そうすると16ページに日程ありますけれども、10月の下旬に評価者の方からいただいて、12月
に議会へ報告書を提出すると、じゃ、どの段階で教育委員会で今みたいな意見を述べさせていた
だくのかというようなことはある程度見通しを立てていた方がいいのかも知れないよね。

三浦次長 補足させていただきます。お二人内諾をいただいた段階で、ご意見の内容を10月17日の水曜日
までいただけないかと打診をしておりました。ですので、10月の末の定例会のときに意見書をお
示ししながら、最終的に完成したものを12月の議会に提出できるような運びでは考えていまし
た。昨年度、米川さんと桔梗さんからいただいたものはホームページにも掲載しておりますが、
だいたい今取り組んでいるところを評価していただいている、あるいは今後も関係課と連携を取
って更に努めてくださいといった内容なので、それを受けて今年の施策に係ってくる内容とい
うことではあります。

鈴木委員 せっかく貴重な意見をうまく反映させたいなあと思います。

〔佐藤主査〕他にございますでしょうか。よろしいでしょうか。（「はい」の声あり）

(2) 平成30年10月定例会について

日程案：平成30年10月26日（金）午前10時00分 松島町役場3階 301会議室

〔佐藤主査〕続きまして(2)平成30年10月定例会について、日程案として10月26日金曜日、午前10時から
松島町役場3階301会議室で予定しています。この日程でよろしいでしょうか。（「はい」の声あり）よろしく
お願いします。

6. その他

(1) 松島第一小学校視察について

日程案：平成30年10月26日（金）午前8時45分 松島町役場集合

〔佐藤主査〕続きまして、6番その他に移ります。(1)松島第一小学校視察について、定例会の前に予定してい
ますので午前8時45分まで役場にご参集願います。

(2) 国公立幼稚園・こども園協議会仙台支部研究集会

日程：平成 30 年 10 月 11 日（木）午前 9 時 00 分 松島第一幼稚園

〔佐藤主査〕続きまして、(2) 国公立幼稚園・こども園協議会仙台支部研究集会について、10 月 11 日木曜日、午前 9 時から松島第一幼稚園で開催されます。お手元に要綱をお渡ししていますので、そちらをごらんいただき、ご都合がつけばご来場いただきたいと思います。

(3) にかほ市教育委員会委嘱 公開授業研究会

日程：平成 30 年 11 月 6 日（火）金浦中学校

日程：平成 30 年 11 月 16 日（金）平沢小学校

〔佐藤主査〕本日、差し替えてお配りしている次第一番最後になりますが、(3) にかほ市教育委員会委嘱 公開授業研究会について、三浦次長からお願いします。

〔三浦次長〕毎年、指導力向上のプログラムの一環といたしまして、町の中学校小学校の教員、あるいは教育委員会の職員もにかほの質の高い授業を視察に行くと言うことで例年続けております。今年度の予定としまして、来週に正式な案内をにかほの教育委員会からいただく予定なんですが、日程だけお示ししました。金浦中学校が 11 月 6 日火曜日、平沢小学校が 11 月 16 日金曜日ということで、例年の予定であれば午後からの公開研究会になるのかなという風になります。一応、計画としましては日帰りで予算化をしておりますので、中学校は 2 名ないし 1 名、小学校は各学校から 1 名の参加を各校長には依頼文書を出す予定でございます。ただ帰りが夜 9 時半とかになりますので、各学校にも勤務の振替等を考慮していただきながらとなっております。

あと付け加えて、この資料にはないのですが 11 月 19 日に松島第一小学校で県の豊かな心を育む道徳の公開がございますので、お知らせしておきます。これも午後になります。（「それはにかほにも案内出しているの。」の声あり）にかほにも第一次案内は出しております。一小につきましては、第一次案内を県内に広く出しているのですが、二次案内を間もなく来週中には原案を作って出すことになっています。

〔佐藤主査〕ありがとうございます。それでは、先ほどの就学時健診での来年の新入学者の人数について、学校教育班長から報告します。

〔大宮司班長〕先ほどご質問のいただきました就学時健診に関連しまして、平成 24 年 4 月 2 日生まれから平成 25 年 4 月 1 日生まれで今 5 歳児になっている人数ですが、78 人です。そのうち 2 名が町外の小学校に進学の予定ですので、それ以外の 76 名が町内の小学校に入学をする予定ということで今の段階で把握しております。

〔佐藤主査〕最後に、全体を通しましてご質問等ございますでしょうか。

(質疑)

瀬野尾委員	PTAとの懇談会の議題は決まっていますか。
三浦次長	まだ決まってないです。
瀬野尾委員	そうですか、分かりました。
佐藤委員	じゃ1点、分からない用語があったので、第一小学校の学校だよりの中で各学年のPTC活動ってこのCってのは何なのかなって。
三浦次長	PTC、ParentsとTeacherとChildrenでいわゆる学年PTA行事ってような感じですね。第一小学校ですとホームページ見ていただくと分かるのですが、学年によってゲストティーチャーを招いて体育館で親子、先生共々、体づくり運動をやったりだとかTAみたいなことを（「なるほど、それをPTC活動というのね。」の声あり）、先日はマリソルの青木さんを講師にしてPTCをしたと聞いております。
佐藤委員	意外と一般化されていない言葉ですので、一小の校長先生って生涯学習課からの方だから、なんか新たな言葉を作った造語なのかなと。
内海教育長	私いたときからPTCでした。（「そうなんですか。」の声あり）で同じようにCって何って聞いたらChildと。
佐藤委員	分かりました。じゃ、前からあったんですね。教育長さんがいたときから。
内海教育長	はい、親と子と先生ということです。

〔佐藤主査〕他にございますでしょうか。よろしいでしょうか。（「はい」の声あり）

7. 閉会 午前 11 時 15 分

〔佐藤主査〕 それでは、松島町教育員会平成30年9月定例会を閉会したいと思います。

閉会の挨拶を瀬野尾教育長職務代理者よりお願いします。

〔瀬野尾委員〕 今日には久々12時前に終わったかなと思います。また、今日話されたいろいろご意見をいただいたことを次に生かしていくという取組みを私たちもこれから心を入れてやっていければなと思います。きょうはお疲れ様でした。

この会議録の作成者は、次のとおりである。

教育課学校教育班 主査 佐藤 弘也

上記会議録が正確であることを認め、ここに署名する。

平成30年10月26日

委 員

委 員